

志

磐田市立 豊田中学校
第1学年だより
No.24
平成29年10月6日発行

6/20 (火) ⑤⑥志「ようこそ先輩～豊中生と語る会～」

↓
10/11 (水) 志「地域探訪」



地域に貢献する人の存在と、 その夢や願いとは、.. (その2)



地域を支える人々に関心をもち、地域に貢献する人の「こころざし」やその夢や願いなどをインタビューすることを通して、語り手の「こころざし」について触れることができました。以下、お子さんたちの感想文を紹介します。



----- 人の役に立つために考えて、行動する … 兼子 奈々 (1-1) -----

磐田市民病院を訪問して、看護師の方にインタビューしました。看護師の「看」とは、「手と目」で成り立っていて、「相手に手を差し伸べて、人を見る」ことを意味します。だから、看護師さんたちは、365日24時間ずっと、患者さんのことを一番に思って行動しています。これらから考えて、「こころざし」とは、人の役に立つために考えて行動することなのではないか、と思いました。

----- 感謝“ありがとう”から、もっと頑張れる … 永田 遥愛 (1-2) -----

班の目標は、「礼儀正しく行動しよう」でした。目的地までの往復など、地域の人に進んで挨拶したり、資料を頂く時には御礼を伝えたりする等、当たり前のように心掛けました。さらに、寺谷用水に貢献している方々にインタビューした時にも、「感謝されると、嬉しく、自分の励みになるから、感謝された側は、もっと頑張れる」というお話が、心に残りました。

----- 気付かないところに、気遣いがある … 鈴木 晴也 (1-3) -----

さぎさか工業団地を訪問して、地元企業の方々にインタビューしました。仕事は大切ですが、テニスコートを整備するなど、地域の人にも気遣いして、地元の人と交流することが大切だと教えていただきました。この地域探訪を通して、地元企業の人たちは、僕たちのために色々なことについて気に掛けてくれていることに気付きました。だから、僕も、周りの人に気遣いして生活していきたいです。

----- 笑顔は、世界の共通言語 … 芥川 優 (1-4) -----

豊田支所内の磐田市国際交流協会を訪問して、職員の方々にインタビューしました。働く上での「こころざし」とは、「言葉や文化の違いを理解し合って、すべての人々が自分らしく生きていける街をつくること」です。そして、印象に残っている話として、「笑顔は、世界の共通言語」という言葉を聞きました。この言葉を忘れないで、いつも笑顔で生活していきたい、改めてそう思いました。

緑のピッチ、裏方さんのおかげです。

(株) ジュピロ



20kgを抱いてみました。

トリミングスタジオ 4-dogs



おっ これは、おもしろい！！

吉田測量設計 (株)



後ろの衣装も気になりますね。

洋裁アイあい



お世話になった方々から届いたアンケートの一部を紹介します。



**気持ちよく、語ることができました。
来年度も、受け入れが可能です。**



お世話になった方々が「気持ちよく語る事ができた」理由になるような文面が、アンケート内容にありました。「来年度も受け入れが可能です」を褒め言葉と感じて、とても嬉しく思います。

- △ 礼儀やマナーがすばらしかった。質問など、消極的な場面もありました。
- 挨拶が元気よく、すがすがしさを感じました。真剣な態度で話を聴いていました。質問が出るなど、意欲的な態度でした。質問内容も明瞭でした。
- しっかり目を見て挨拶や返事ができる生徒さんが多く、嬉しく思いました。
- 気持ちよく挨拶でき、一緒に行動していました。仲間意識が強いと感じました。
- 事前に質問が考えられており、挙手して、しっかり伝えられました。的を得た質問ばかりでした。嬉しかったです。
- 聴いたことについてメモしていました。大切な学習習慣だと思います。
- 班長が上手にまとめていました。班員の意見をまとめたり、班員に発言を促したりして、リーダーが頼もしく見えました。
- セッティングしようとしていたら、「手伝いますか」と声を掛けてくれた。気が利く姿に感心しました。また、来てください。
- △ 挨拶、返事、受け答えの音が小さく、はっきりしませんでした。もう少し、大きな声でできるといいと思いました。